科目名	総合実習(地域・在宅)	前期	実習	4 単位
サブタイトル				
担当者	魚里 明子、藤原 由子、藤田 冬子、元木 絵美、東 ますみ、玉木 敦子、内 正子、丸山 有希、牛越 幸子、髙橋 秋絵、横内 光子、菅野 由美子、小路 浩子、坂口 めぐみ、笹谷 真由美、米澤 珠子、今野 睦美、中岡 亜希子、西原 詩子、吉田 陽子、志藤 千晴、長井 友利子、西原 翼、小林 麻衣、小坂 素子、吉原 文子、柴田 明日香、川畑 愛子、高山 英子、槻木 直子、服部 律子、加藤 憲司、大久保 和実、小西 真千子、岸野 真由美			

[アクティブラーニング授業]

PBL(課題解決型)		反転授業	
ディスカッション・ディベート		グループワーク	○
プレゼンテーション		実習、フィールドワーク	○
その他		実務経験のある教員による授業	○

[到達目標]
1. 対象者を全人的に理解し、健康課題と生活との関連性を考えることができる
2. 対象の特性に応じた計画的な看護を実践しながら、地域・在宅における看護の継続性を考えることができる
3. 対象者の生活背景に応じた援助、社会資源の活用、多職種や多施設との連携・調整を学ぶことができる
4. 実習での体験や学びとこれまで学んだ知識や技術を統合し、看護専門職としての役割を考察することで、自己の課題を明らかにすることができる

[授業概要]
地域で生活しているさまざまな健康レベルの対象者を全人的に理解し、その特性に応じた計画的な看護を実践する能力を養うとともに、地域・在宅における看護の継続性を学ぶ。保健医療福祉施設における入退院調整や地域・在宅での看護活動の場面にできるだけ参加し、生活背景に応じた援助、社会資源の活用、多職種や多施設との連携・調整などさまざまな看護活動を学び、担当する対象者への看護に統合していく。また、看護専門職としてさまざまな健康レベルの対象者やその人を取り巻く保健・医療・福祉システムにおける課題を見出だし、よりよい看護を実践するための視点と態度を養う。さらに、実習での体験や学びとこれまでに学んだ知識や技術を統合し、看護専門職としての役割を考察することで、自己の課題を明らかにする。

[準備学修(授業前後の主体的な学修)]
事前に実習する施設の利用者の特徴を調べ、利用者の看護を行うための事前学習をしたうえで臨むこと。健康状態を十分調整したうえで参加すること。

[授業計画]
・原則として、複数の対象者を受持ち、個別的な看護過程を展開する。
・地域・在宅における看護の継続性を視野に入れながら看護過程を学ぶ。
・学生は対象者の支援チームや多職種とのコミュニケーションをとり、チームカンファレンスやミーティングに参加できるよう調整する。
・学生の受け持つケースへのカンファレンスに可能な限り参加し、看護援助の検討、調整について学ぶ。
・地域・在宅における看護の継続性について理解できるよう、地域連携の場面や専門外来の見学などに可能な限り同席する。
・患者教育、健康教育、保健指導などの場面に可能な限り参加し、それらの実際や主体的な健康の維持・増進を促すための取り組みについて学ぶ。
・保健医療施設における退院調整や地域・在宅での看護活動の場面などに可能な限り同行し、地域で人がどのように療養し、どのような援助が必要であるかを学ぶ。

P11200870 [NB4-010] [4看]*前期集中

科目名	総合実習(地域・在宅)	前期	実習	4 単位
サブタイトル				
担当者	魚里 明子、藤原 由子、藤田 冬子、元木 絵美、東 ますみ、玉木 敦子、内 正子、丸山 有希、牛越 幸子、髙橋 秋絵、横内 光子、菅野 由美子、小路 浩子、坂口 めぐみ、笹谷 真由美、米澤 珠子、今野 睦美、中岡 亜希子、西原 詩子、吉田 陽子、志藤 千晴、長井 友利子、西原 翼、小林 麻衣、小坂 素子、吉原 文子、柴田 明日香、川畑 愛子、高山 英子、槻木 直子、服部 律子、加藤 憲司、大久保 和実、小西 真千子、岸野 真由美			

[成績評価方法]
実習のねらいに関する到達度(80%)レポート・記録物の提出(20%)

[課題(試験やレポート等)に対するフィードバックの方法]
レポート・記録物は後日添削したものを開示します。

[オフィスアワー(質問等の受付方法)]
詳細は、KISSシステムにて確認して下さい。

[メールアドレス]
詳細は、KISSシステムにて確認して下さい。

[この授業と関連する学科のディプロマ・ポリシー(DP)]

学科DP番号／DP内容:看護1-1／(プロフェッショナリズム)生命、人の尊厳を尊重し、人々の基本的人権を擁護する看護を実践することで、自立した看護専門職としての使命・役割と責務を果たすことができる。
成績評価方法:実習・課題への取り組みで評価

学科DP番号／DP内容:看護1-2／(科学的根拠に基づいた課題対応能力)人々の健康増進、疾病の予防、健康の回復、苦痛の緩和のために科学的根拠に基づいた専門的知識と技能が身についている。
成績評価方法:実習・課題への取り組みで評価

学科DP番号／DP内容:看護1-3／(人が病むことへの関心と理解)生活者としての視点から病む人に寄り添い、病むことへの理解を深め、集団・地域・社会といったコミュニティと人を育む力が身についている。
成績評価方法:実習・課題への取り組みで評価

学科DP番号／DP内容:看護2-1／(人間性の涵養)多様な社会・文化の中で生活している人々への真摯な向き合いから生涯にわたって自己の人間形成を図るとともに、科学的思考、倫理性、国際性が身についている。
成績評価方法:実習・課題への取り組みで評価

学科DP番号／DP内容:看護2-2／(看護の表現力)自分との対話や他者との対話、社会との対話を通して自らを律していく力や他者と関わっていく力や社会に提言していく力が身についている。
成績評価方法:実習・課題への取り組みで評価

学科DP番号／DP内容:看護2-3／(倫理的実践と道徳的態度)看護実践における倫理の重要性をふまえ、倫理原則、倫理的判断過程、思考方法を学び、看護実習をとおして道徳的態度が身についている。
成績評価方法:実習・課題への取り組みで評価

学科DP番号／DP内容:看護3-1／(社会参加)社会参加を前提として自ら学び、最新の専門的知識・技能を探求していける。
成績評価方法:実習・課題への取り組みで評価

学科DP番号／DP内容:看護3-2／(協働・協力)保健医療福祉の連携の中で協働・協力して自ら活動していける。
成績評価方法:実習・課題への取り組みで評価

[この授業と関連する大学全体の教育目標]

教育目標が示す資質・能力等／資質・能力等の内容_:主体性／自分の意志・判断で行動する能力・姿勢
成績評価方法:実習・課題への取り組みで評価

教育目標が示す資質・能力等／資質・能力等の内容_:責任感／社会や組織の一員としての自覚を持ち、その規範やルールに従って行動し、その発展に貢献する能力・姿勢
成績評価方法:実習・課題への取り組みで評価

教育目標が示す資質・能力等／資質・能力等の内容_:自己理解／自分自身の性格や価値観を理解する能力・姿勢
成績評価方法:実習・課題への取り組みで評価

教育目標が示す資質・能力等／資質・能力等の内容_:協働性／立場や意見の相違を乗り越えて、他社と協力して行動する(協働する)能力・姿勢
成績評価方法:実習・課題への取り組みで評価

教育目標が示す資質・能力等／資質・能力等の内容_:多様性理解／自分とは異なる社会的・文化的背景を持つ人々が存在し、多様な価値観が存在することを理解する能力・姿勢
成績評価方法:実習・課題への取り組みで評価

教育目標が示す資質・能力等／資質・能力等の内容_:表現力／自分の考えを適切な手段・方法で表現し、他者に伝えて、理解を得る能力・姿勢
成績評価方法:実習・課題への取り組みで評価

教育目標が示す資質・能力等／資質・能力等の内容_:論理的思考力／筋道に沿って物事を考え、結論を導く能力
成績評価方法:実習・課題への取り組みで評価

教育目標が示す資質・能力等／資質・能力等の内容_:問題発見力／現状を分析して問題を明らかにし、その解決方法を見出せる能力
成績評価方法:実習・課題への取り組みで評価

教育目標が示す資質・能力等／資質・能力等の内容_:計画力・実行力／課題の解決に向けた計画を立て、それを実行する能力
成績評価方法:実習・課題への取り組みで評価

[教科書(ISBN)]
各教員から適宜提示する。実習要項、プリントは別途配布する。

[参考書(ISBN)]